

3. 学習支援のヒント - 大学の教育資源を学習支援に活かす

特定非営利活動法人「人間の安全保障」フォーラム

大学の無い地域に大学の持つ知的リソースを配分することで、地域の活性化や次世代人材の育成を促進する事ができる。弊法人は、大学関係者によって設立された団体である。このバックボーンを活かし、市民やそれを取り巻くアクターの地域課題解決への取り組みをバックアップしてきた。その一例に、被災地域の高校において大学の講義を放送し、高校生や地元住民への教育サービスを提供した。震災前にはなかったインフォーマルな教育ツールは地域の教育水準の向上に寄与する。また、被災地に限らず大学を持たない他の地方自治体における地域教育課題への解決モデルともなることが今後期待される。

講義題目：

『笑って考える少子高齢化社会』、『筋トレの科学』、『コンピュータが将棋を学ぶと?』、など。



HSFが事務所を置く東京大学駒場キャンパスから「高校生のための金曜特別講座」DVDの被災地（HSFの支援先）への提供が実現。被災した高校生に大学で学ぶことの楽しさを伝えることでの学習意欲の向上が目的。